



教育関係者・事業者部門  
《食品製造・販売者等》

農林水産大臣賞

## 生活協同組合コープおきなわ

(沖縄県) 活動期間 11年

地域の関係者と共に農林水産物の活用と食育を一体的に推進  
～地産地消や食文化継承等を通じた持続可能な地域づくりと人づくり～

### 地域づくり・人づくり

地域の関係者と連携して特産品開発・販売を通じた中学生の総合学習の支援に取り組んでいます。また、生産から食卓等につながるまで一連の流れを体験する「定置網体験ツアー」や「米づくりスクール」の開催、子供から大人までの幅広い世代を対象とした「3歳からの料理教室」や「なぞなぞキッチン」等を開催し、食の循環を学ぶ機会の提供や食文化の継承に向けた取組を行っています。



定置網漁業体験



なぞなぞキッチン  
(ゆし豆腐づくり)

### 地域の「誇り」を創る

中学生を対象に、学校や行政、生産者、地元企業等様々な関係者と連携し、地域の農林水産物を活用した特産品開発を通じた総合学習を支援しています。地域が一体となった地産地消の取組をけん引するとともに、中学生が自ら地域の歴史や特徴、産業の課題や農林水産物の特性を発見し、特産品販売を通じて地域の魅力を発信することで、地域の「誇りづくり」の醸成につなげています。



コープおきなわ  
スタッフによる  
授業の様子

開発商品の  
販売体験



### 食の循環の体験・ 食文化の継承

生産者や地元企業と連携して、加工・流通・販売のノウハウを活用し、農林漁業体験にとどまらず、生産から食卓等につながるまで一連の流れを体験することで、食の大切さや食が多くの人により支えられていることが理解できる機会を提供しています。また、料理教室等を開催し、旬の食材を取り入れ、食事作りを楽しむきっかけを提供するとともに、沖縄の伝統的な食文化に触れることで、食文化の継承につなげています。



かまぼこの販売体験

セリ体験



食育を通じた地域の活性化や中学生の成長は、沖縄の未来創りそのものです。中学生や行政・学校現場・メーカー・地域の方々と一緒に活動することは、コープおきなわの理念そのものであり、組織に活力を与えております。

生活協同組合コープおきなわ  
副理事長 後藤 恭子